



送信先：大津・彦根地区報道機関 全2枚

報道関係者 各位

【発信元】：滋賀大学 広報課

〒522-8522 滋賀県彦根市馬場1-1-1

TEL 0749-27-7524 FAX 0749-27-1129

E-Mail koho@biwako.shiga-u.ac.jp

## イベントに終わらせない稻作体験学習を目指して —稻刈りを通して食と農をめぐる環境について考える—

8月26日、27日、教員を目指す学生達が農業体験学習で稻刈りを行います。

日時	内容	場所
8月26日（金）	8:30～ 12:30 稻刈り体験 1グループ1時間半の予定で、 2日間で4グループが体験	大津市 大石淀1丁目2
8月27日（土）	8:30～ 12:30	大石小学校バス停より 徒歩7分（別添の通り）

この取り組みは、教育学部教養科目「環境教育概論」で行っているものです。学生達は自然環境に配慮して栽培される「みずかがみ」の田植え、稻刈りや、収穫したお米を使っての炊飯などを行い、その体験をベースに食と農をめぐる環境についてグループでの探究的な学習を行います。今回は、5月に田植えをした稻を手刈りで収穫します。



(田植えの様子)

小学校などで行われる米作り体験学習では、生産者の田んぼで行う体験活動の場合、学校から田んぼまでの移動時間などの制約で、米作りの途中の工程を子供たちが知らないまま、田植え、稻刈りのみがイベント的に実施されることもあります。

子供たちが稻の成長の様子や生産者の仕事や思いなどを学び、体験学習が単なるイベントにならないように、教員を目指す学生には、稻の成長の様子や管理方法、田んぼの生き物など米作りを取り巻く様々な環境を体験的に学ぶことを通して、食と農をめぐる環境について考える力を身につけることを期待しています。

また今後は、生産したお米を使い滋賀大学オリジナルブランドの日本酒「琶ぐくみ（はぐくみ）」を昨年度に引き続き、学生とともに仕込み、製造・販売を行う予定です。

このプロジェクトでは、地域の生産者である植村 喜代司（うえむら きよし）様、北島酒造株式会社（湖南市：蔵元 北島 輝人 きたじま てるひと）様に多大なご協力、ご指導を頂いています。

### ◆取材に関するお願い

取材される場合には、8月25日17時までに右記の問い合わせ先までご連絡をいただけますと幸いです。

### 【リリースに関するお問い合わせ先】

滋賀大学広報課 西山

TEL : 0749-27-7524

E-Mail : koho@biwako.shiga-u.ac.jp



地図データ ©2022 100 m

-  県道783号 経由 7分  
600 m
  -  県道783号 経由 7分  
600 m

全ルートがほぼ平坦

ライブ交通情報  低速